

わ く わ く
WAKU WAKU

熊野で一番小さなクラスの一番大きな挑戦

五郷小学校との交流へ向けて



昨年度にも行われた三重県にある五郷(いさと)小学校との交流会が、今年も来週16日(火)に行われる予定です。

今回は4年生が、自分たちで調べてまとめた熊野筆についてのプレゼンをします。

当初は、社会科の発展学習で広島県内の市町を紹介するつもりで準備を進めていました。しかし、先日の筆づくり体験から、「熊野筆の作り方を伝えたい」「筆の里工房や伝統工芸士さんのことを知ってほしい」という子供たちの気持ちが強く芽生えてきました。そこで、みんなで話し合った結果、国語の学習で進めている熊野筆をテーマにした新聞の内容を伝えようということになりました。

これまで市町についてまとめてきたことを、交流会の発表からはずすのはもったいない気もしますが、それ以上に子供たちの「ふるさと熊野の筆づくり」に対する思いが勝ったことは決して悪いことではないと考えます。

交流会の日まであまり時間はないのですが、プレゼンの方向性が定まったことで、子供達は急ピッチで準備作業を進めています。

【五郷小学校データ】

(正式名称) 三重県熊野市立五郷小学校

(創 立) 1877(明治10)年

(児 童 数) 1,2学年 7人 3,4学年 7人 5,6学年 5人 なかよし学級 2人